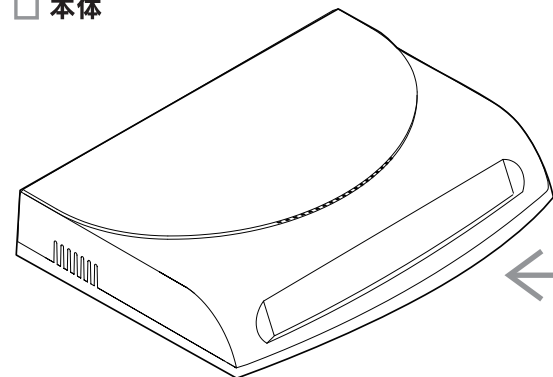
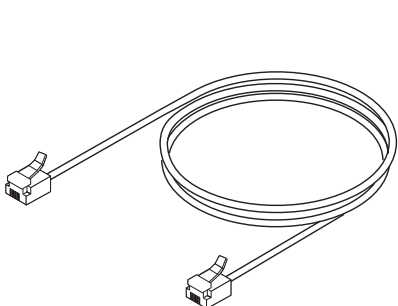
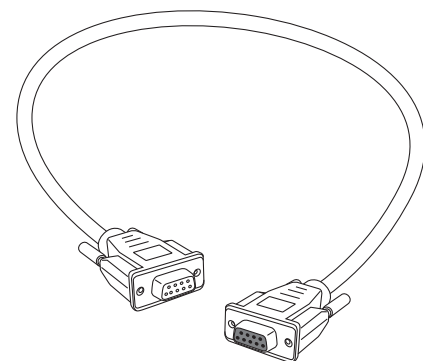
I·O DATA

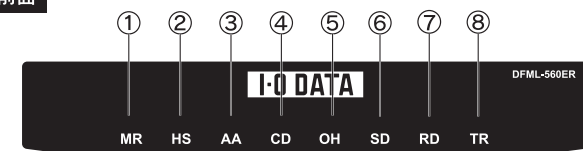
DFML-560ER
はじめにお読みください

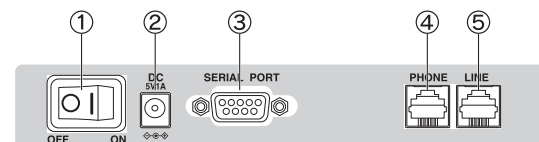
M-MANU200495-01

箱の中には

※イラストは実物と多少異なることがあります。

各部の名称・機能

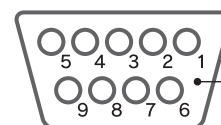
本製品の各部の名称・機能をご確認ください。

前面

NO	名称	働き
①	MR	電源ON時に橙色点灯
②	HS	着信時に橙色点滅
③	AA	自動応答モード時：橙色点灯 着信時：橙色点滅
④	CD	相手モデムからのキャリア検出時に橙色点灯
⑤	OH	オフフック（受話器を上げた状態）時に橙色点灯
⑥	SD	データ送信時に橙色点滅
⑦	RD	データ受信時に橙色点滅
⑧	TR	通信可能時に橙色点灯

背面

NO	名称	働き
①	ON/OFF	電源スイッチ
②	DC-IN	付属の専用ACアダプターを接続
③	SERIAL PORT	RS-232Cケーブルでパソコンのシリアルポートと接続 （メスコネクタ）
④	PHONE	電話機などを接続するコネクタ （電話機を接続しない場合は何も接続しない）
⑤	LINE	電話回線からのモジュラーケーブルを接続するコネクタ

仕 様

■DTEインタフェース仕様

付属ケーブル
DOS/Vマシン
RS-232C 9ピン用

D-sub9 ピン（メス）コネクタ

項目	略号	端子番号 D-sub9ピン	信号方向	機能概要
フレームグランド	FG	F	ー	フレームグランド
送信データ	SD	3	端末 → モデム	端末からモデムに送られるデータ信号
受信データ	RD	2	端末 ← モデム	モデムから端末に送られるデータ信号
送信要求	RS	7	端末 → モデム	送信要求のための信号、RS/CSフロー制御にも使用
送信許可	CS	8	端末 ← モデム	モデムから端末へのデータ送信の許可信号、 RS/CSフロー制御にも使用
データセットレディ	DR	6	端末 ← モデム	モデムが送受信可能状態を示す信号
信号用アース	SG	5	ー	信号用アース（信号の基準電圧）
キャリア検出	CD	1	端末 ← モデム	キャリア受信中通知信号
端末装置レディ	ER	4	端末 → モデム	端末通信可能信号
呼び出し検出	CI	9	端末 ← モデム	被呼信号

●略号は、JIS規格に準拠しています。　●端子番号Fは、コネクタの外周の金属部分です。

■NCU部

適応回線	2線式一般公衆アナログ回線
NCU	AA
制御コマンド	ATコマンド準拠
ダイヤル形式	パルス（10/20pps）、トーン
呼出方式	トーンリンガ

■データモデム部

項目		内容
通信方式		全二重
同期方式		調歩同期式（非同期）
通信速度	V.90 （受信のみ）	56000/54667/53333/52000/50667/49333/48000/46667/45333/44000/42667/41333/40000/38667/37333/36000/34667/33333/32000/30667/29333/28000bps
	送信	33600/31200/28800/26400/24000/21600/19200/16800/14400/12000/9600/7200/4800/2400/1200/300bps
通信規格		ITU-T　V.90/V.34/V.32bis/V.32/V.22bis/V.22/V.21 Bell　212A/103
送出レベル		-12～-15dBm
エラー訂正機能		ITU-T　V.42(LAPM) MNP　2-4
データ圧縮機能		ITU-T　V.42bis MNP　5

■FAXモデム部

通信方式	半二重
同期方式	調歩同期式（非同期）
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400/300bps
通信規格	ITU-T　V.17/V.29/V.27ter/V.21ch2
変調方式	TCM、QAM、DPSK、FSK
通信制御手順	G3/EIA　class 1

■一般仕様

インターフェイス規格	RS-232C（D-sub9ピン・メス）
端末通信速度	115200/57600/38400/19200/9600/4800/2400/1200/300 bps
回線モニタ	内蔵スピーカー、モニタランプ
電源	AC100±10V　　50/60Hz
消費電流	DC5V 242mA
使用温度湿度範囲	●温度：0～40℃ ●湿度：35～85% （ただし、結露なきこと。）
寸法	132.2（D）x161.0（W）x36.1（H）mm
質量	約244g（本体のみ）
電気通信事業法対応	端末機器設計認証

安全にお使いいただくために

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。

警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。
また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。指定品以外を使用すると火災や故障の原因となります。
- ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- ボード製品の場合は、指定されたスロットにきちんと差し込んでください。正しく装着されていないと、火災および故障の原因となります。

本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、本製品の取扱説明書をご確認になり、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品※の電源スイッチを切り、コンセントからプラグを抜いてから行ってください。

※電源スイッチを持っていない製品、Plag & Play製品（USB、IEEE 1394、PCカードなど）は除く。電源コードを抜かずに行うと、感電および故障の原因となります。

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

決められた電流内で使用してください。

本製品を出力電流の絶対最大定格を超えた電流で使用または保管すると火災・感電・故障の原因となります。

故障や異常のまま、通電しないでください。

本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外してください。
また、電源やACアダプタがある場合は、通電をしないでください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

電源コードについて

電源コードの取り扱いは以下のことにご注意ください。

- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- 電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、断線または短絡して、火災・感電・故障の原因となります。
- 濡れた手で電源コードのプラグを、コンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- 電源コードがコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
- 電源コードのプラグはほこりが付着していないことを確認し、根本までしっかり差し込んでください。ほこりなどが付着していると接触不良で火災の原因となります。

ACアダプタについて

**ACアダプタの取り扱いは以下のことにご注意ください。
火災・感電の原因となります。**

- ACアダプタを使用する際は、必ず添付のACアダプタもしくは指定のACアダプタを使用してください。
- ACアダプタの上にものをのせたり、かぶせたりしないでください。
- ACアダプタを保温・保湿性の高いもの（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）の上ではご使用にならないでください。
- ACアダプタはAC100V以外の電圧で使用しないでください。
  本製品に添付のACアダプタは、AC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。

⚠注意

本製品を使用する際に、取扱説明書などでの操作手順説明と異なった操作をしてデータが消失した場合は、データの保証は一切いたしかねます。

取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。
また、故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。修理の際、検査のためにデータの消去などを行う場合があります。修理にお出しになる前にもバックアップを行ってください。

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。故障の原因となることがあります。

●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）　●強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）　●水気の多い場所（台所、浴室など）　●傾いた場所　●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所（保管は問題ありません）　●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）　●静電気の影響の強い場所　●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所（保管は問題ありません）

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えたりしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

パソコンから本製品にアクセス中（アクセスランプがある製品では、アクセスランプ点灯中）に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

ケーブルについて

- ケーブルは足などに引っ掛からないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。
- 熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

注意していただきたいこと

1）以下の取り扱い時の注意事項を守ってお使いください。

- 落雷の恐れがある場合は、本製品のご使用を中止し、モジュラーケーブルを電話回線から切り離してください。
- 本製品のモジュラージャックには、指を入れないでください。感電の恐れがあります。

2）以下の使用時の注意事項を守ってお使いください。

本製品はNTTの一般公衆回線に適合した電話回線用に設計されています。ボタン電話、ビジネスホン、キーテレホン、ホームテレホン、家庭用キーテレホン、PBX（構内交換機）に接続する場合はNTTの電話回線と電気的条件が異なる可能性があります。本製品をこれらの回線に直接接続すると故障の原因となりますので接続する前に電話設置メーカーなどにご確認ください。

- 本製品とキャッチホンサービスの併用はお避けください。NTTのキャッチホンサービスをご利用の場合、キャッチホンの呼び出し音によってデータの正常な通信に支障をきたすことがあります。
- 回線状況やNTTの交換機、宅内配線などにより、設定した回線速度［特に50000bps以上の場合］より低い速度で接続する場合があります。また、接続されても回線状況により、リトライが繰り返され、設定回線速度ほどの実効速度が得られない場合があります。
- 本製品には、FAX通信ソフトは添付しておりません。
- PBX(構内交換機)の回線を利用している（内線（0発信）などの）場合は、V.90の本来の性能がでません。設定回線速度より低い速度で接続します。また、PBXによってはNTT公衆回線網とはかなり違いが生じているものもあり、この場合はV.90がご利用できません。
- PBX(構内交換機)の回線を利用している場合は、正常に着信ができない場合があります。PBXによってNTT公衆回線と呼び出し音に違いが生じているものもあり、この場合は、着信できません。
- V.90では、33600bpsを超える通信速度は受信の場合のみで、送信の場合は最大33600bpsになります。
- TAを使用してISDN回線からアナログが交換した回線を利用している場合は、正常に着信ができない場合があります。
  TA付属のユーティリティソフトにてTAアナログTELに対しFAX/モデムを使用する様に設定変更するなど行ってください。それでも回避されない場合、メーカーにご相談ください。
- V.90で通信するためには、接続先のプロバイダなどが対応している必要があります。
- V.90通信は電話回線の状況・品質に敏感です。モジュラーケーブルを設置するときは、次のことにご留意ください。
  - パソコンのディスプレイやテレビ、スピーカーからなるべく遠ざける。
  - ACアダプタの近くは避ける。
  - なるべくケーブル長を短くする（数十メートル以上は使用しない）。
  - １本の電話回線を分配機や切替機などで二股に分けない。
- ご使用されるモジュラーケーブルを長くして使用する場合（中継コネクタを使用して延長される場合）、接続される速度が低くなる場合があります。
- 本製品は日本国内でのみ使用可能です。海外では使用できません。

3）本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください

改造などを行って、電気的および機械的特性を変えて使用することは絶対にお止めください。

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町２丁目８４番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2008.3.1発行